

2025 年 11 月 26 日

宇城市と株式会社セブン-イレブン・ジャパン 『包括連携協定』を締結

～協定に基づき、市内店舗における胸部レントゲン巡回検診を実施～

宇城市（市長：末松 直洋）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋 以下当社）は、2025 年 11 月 25 日（火）に、地域課題の解決に向け相互に連携協力して取り組むため、『包括連携協定』を締結いたしました。

食事のはじめに野菜から食べることを推奨する「さしより野菜事業」をはじめとした健康増進や、農業振興、未来世代の育成・定住に取り組む宇城市と、当社が市内の加盟店の皆様と連携し、地域に根付いた取り組みを行うものです。

当社は今後も、地域との連携を深め、より一層の地域の活性化に貢献してまいります。

記

■『包括連携協定』内容

1. 協定の名称 『包括連携協定』
2. 協定締結日 2025 年 11 月 25 日（火）
3. 協定の目的

宇城市と当社が相互連携を強化しながら、それぞれがもつ物的・人的・知的資源を有効に活用し、宇城市の「健康増進」、「魅力度向上」、「市民サービス向上」および地域全体の活性化や市民ニーズに柔軟に対応できることを目的としています。

4. 連携事項

- （ 1 ）市民の健康増進に繋がること
- （ 2 ）市の魅力向上に繋がること
- （ 3 ）市民サービスの向上に繋がること
- （ 4 ）前各号に掲げるもののほか、本協定の目的を達成するために必要な事項



▲協定締結時の写真

（左）宇城市 末松直洋市長

（右）株式会社セブン-イレブン・ジャパン オペレーション本部 南九州ゾーン 藤川ゾーンマネジャー

<ご参考>

■ 熊本県宇城市内のセブン-イレブン店舗数：14 店舗（2025 年 10 月末時点）

■ 取り組み事例：市内セブン-イレブン店舗における胸部レントゲン巡回検診の実施

宇城市と当社は連携し、身近なセブン-イレブンを活用した胸部レントゲン巡回検診およびベジメータ®（野菜摂取量測定装置）測定を実施しました。

宇城市内の一部店舗を検診会場とすることで、日常生活の中で気軽に受診できる環境を整備し、検診への関心度を高めます。これにより、市民の検診受診率向上と受診勧奨効果を図ります。

また、検診会場では、宇城市が推進する「さしより野菜・たっぷり野菜・減塩」の取り組みを広めるため、ベジメータ®（野菜摂取量測定装置）による測定を実施します。これにより、市民一人ひとりの健康意識の向上を目指します。

今後も地域のニーズに応じて、継続した実施を検討してまいります。



▲店舗における胸部レントゲン巡回検診の様子